

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」上島校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	1時間あたり定期利用者を2名までにしている。	
	②	職員の配置数は適切である	5	1	休みが重ならないよう配慮している。	公休・有休を取ることが難しい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	3	支援空間をホワイトボードで区切っている。 特性に応じて絵カード等使用。	使用していないが、塾と併用校舎のため階段が多い。 バリアフリー化はされていない。 トイレの古さ、異臭に苦情がある。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	1	支援室だけでなく建物全体を毎朝清掃している。 清掃担当を決めている。	2人以上の場合、粗大運動などが狭い。 トイレのハード面で問題がある。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	0		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	毎年アンケートを行っている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	ホームページを更新している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3	指導員の話し合い検討が行われている。 2年に一回市の監査を受けている。	第三者評価は未実施、検討中。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	定期的に内部、外部研修に積極的に参加している。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	共通のアセスメントツールを使用している。	

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	1	イベントに兄弟児の参加を呼び掛けている。	「地域支援」に関しては個別療育を主としているため難しい。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	支援後、配慮や必要事項、上手く行った点など話し合っている。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	必要に応じて固定化することもある。 小集団やイベント等集団で関わる機会を設けている。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	個別と集団支援を利用している。 お子さんには内容を考慮している。		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2	該当なし 1 小集団の支援では指導員の分担、流れを把握している。 必要な時に時間を取って行っている。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	該当なし 1 気が付いた点、子どもの変化など社内連絡ツールで職員間で共有している。 必要な時に時間を取って行っている。		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	支援記録を取り、マンネリ化しないよう、より望ましい支援が出来るよう考慮している。		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	半年に一回モニタリングをし、保護者の要望を伺いながら計画を見直し、反映させている。		
	関 係 機 関 や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1	児発管が参画している。	サ担会議は行われていない。
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	3	該当なし 1	左記の関係機関を利用している児がいない。

保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	0	該当なし 5	左記の関係機関を利用している児がいない。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	1	該当なし 5	左記の関係機関を利用している児がいない。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	4	該当なし 1 園に出向き、きりりでの情報交換や改善点など話し合いの機会に参加した。	併行通園が多いため、移行支援としては行ったことがない。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	サポートかけはしシートを活用。	
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	相談支援事業所の方と必要なお子さんには園に訪問した。 2か月に1度発達支援相談センターと事例検討会を実施。	
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3	イベントに兄弟児の参加を呼び掛けている。	個人情報保護のため行っていない。
保護者への説明責任等	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	4		現在は機会がない。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	その日の支援の様子、変化など振り返りを保護者に伝え、改善をはかっている。	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	4	プログラムとしては行っていないが、相談の提案や保護者の希望があれば相談を受けしている。	体制が整えられず、行えていない。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1	契約時に説明している。	
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	該当なし 1	
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	該当なし 1 支援後の時間に園や家庭での様子を尋ね職員間で共有している。	

	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1	年に2回「きりりカフェ」と題して保護者会をしている。きりり高校の方を招き、説明会を行った。	今現在父母の会等の組織は本所ではない。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	相談があった場合に迅速に対応している。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	該当なし 1 SNSを利用して発信している。	ブログやLINEで案内をしているが、会報は出していない。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	鍵付きの書庫で保管している。 シュレッダーを使っている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	該当なし 2	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5	該当なし 1 希望されない方もいらっしゃるため、兄弟児のみの参加とさせていただいている。	コロナ禍のため取り組めていない。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	月に1回防災訓練をしている。	実際に避難場所に行く訓練はしなかった。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	基本情報シートを年に1回更新している。	
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	該当なし 2	食事提供なし。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0		
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	内部、外部の研修に参加し、職員間で共有している。	
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表日

2023年2月15日

事業所名

こどもサポート教室「きらり」上島校

保護者数(児童数) :

16

回収数 :

7

割合 : 44%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	2	0	0	・スタッフによって知識量に差があると思う。 ・専門性については疑問がある。	研修を通して日々研鑽して参ります。 入り口近くに職員紹介を掲載しておりますので資格等もご確認ください。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	4	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	2	0	0		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4	3	0	0	・保護者の意見は聞かれず作られている	十分な時間が取れず大変申し訳ありません。毎回の支援後の申し送りにおいてお子様の達成度及び課題についてはお伝えし、共有させていただいております。合わせて保護者様から今困っていることやこれからの目標について聞き取りをさせていただいております。今後は丁寧な対応を心掛け、こちらからもお声掛けさせていただきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	2	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	2	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3	3	0	1	・ほぼ固定されている	お子様の状況に合わせて様々な要素を組み込んだプログラムを作成し、スモールステップで支援させていただいております。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	3		コロナ禍であることと、集団療育ではないため、難しい面ではございますが、コロナ終息の際には検討していきたいと思えます。イベントの際は、兄弟さんにもご参加いただく等工夫しております。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	1	1	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	1	2	2		随時ご相談に対応いたします。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	3	4	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	3	1	2		「個別相談会」を随時受け付けております。面談や相談等がありましたら職員にお申し付けください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	1	4		きらりカフェを年に2回ほど開催しておりますので興味がありましたらご参加ください。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	1	0	2		「個別相談会」を随時受け付けております。面談や相談等がありましたら職員にお申し付けください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	2	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	1	0	2		イベントや制作した作品等はブログに掲載しております。LINEをはじめ、連絡等を配信しております。是非ご活用ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	2		鍵付きの書庫にて保管しておりますのでご安心ください。
非常時	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	0	0	4		マニュアル等は入り口付近に設置させていただいております。ご覧ください。

等 の 対 応	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	0	3	防災訓練は1か月に1度必ず実施しております。玄関右側壁面に訓練の計画書、報告書、訓練日のお知らせ、避難場所、避難経路の掲示を行っています。様子はブログにも掲載しております。
	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0	0	
満 足 度	㉒	事業所の支援に満足しているか	6	1	0	0	今後もよい支援が出来るよう努めさせていただきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。